

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区江北地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年4月26日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目		
1 管理状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		
		評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員会
		6.0	6.0	18.0 (満点=30点)
		6.0	6.0	
		6.0	6.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】	
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】 還付ミスが1件発生している。複数件発生させていないので減点対象になっていないが、利用者に影響を与える重要案件であるので、次年度は同様のミスを発生させないよう心がけて欲しい。			
評価委員会欄	【評価すべき点】 概ね適切に管理されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】 還付ミスが1件だとしても、重大な事案として認識してほしい。			
B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		
		評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員会
		3.0	3.0	12.0 (満点=20点)
		3.0	3.0	
		3.0	3.0	
		3.0	3.0	
指定管理者記入欄	【アピールポイント】			
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】			
評価委員会欄	【評価すべき点】 安全性は適切に確保されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		
		評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
		3.0	3.0	9.0 (満点=15点)
		3.0	3.0	
		3.0	3.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】	
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			
区記入欄	【特記事項】			
評価委員会欄	【評価すべき点】 法令等遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

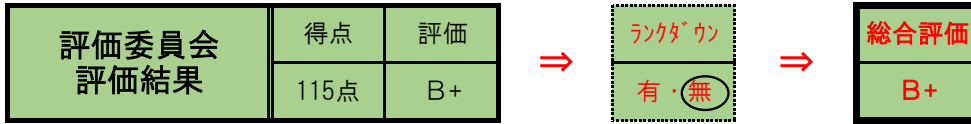
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (14,357千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	【アピールポイント】			
	【改善すべき点・課題等】			
	【特記事項】			
	【評価すべき点】 安定的な経営が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

2 事業効果	A 学習事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
		1 利用促進に向けた取り組み (広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	18.0 (満点=25点)
		2 A型事業 (事本的な生涯学習事業) の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
		3 B型事業 (重点事業) の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
		4 C型事業 (拡張事業) の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	2.0	2.0	
		5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	4.0	4.0	
		【アピールポイント】 14センターで発行するミニコミ紙の品質向上を目標としたミニコミ誌検討部会において、当センター広報担当者が牽引役を引き受け、全体の品質向上に能動的に寄与できた。また、館内「子どもフリースペース」には毎日のように子どもたちが訪れ、設置初年度ながら地域における子どもの居場所づくりに成功している。			
		【改善すべき点・課題等】 人気講座だったC型事業のラインナップは、大規模改修期間中に開催できなかったことで継続参加していた受講生が離れ、損益分岐の観点で厳しい結果となった。題材の人気・講師の力量は信頼できるため、初心者向けのA型事業と並行開催することで受講者数が復活するよう着実な計画としたい。			
		【特記事項】 大規模改修開けのため、継続利用者が他センターに流れてしまった感がある。しかし大規模改修により施設も綺麗になったので、新たな事業展開を計画し、新規利用者の獲得を目指して欲しい。			
		【評価すべき点】 広報活動の積極性が功を奏しており、特に利用者が手にするミニコミ紙の品質向上を評価したい。 【改善すべき点】 センター初利用者について未集計ということは、改善を要する。 【その他注意点】 大規模改修の影響で受講者数が減少した。新たな事業展開による復活を期待する。			
B 学習支援の取り組み		施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
		1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	5.0	5.0	15.0 (満点=15点)
		2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	5.0	5.0	
		3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	5.0	5.0	
		【アピールポイント】 トレーニングルームの登録者数が過年度との比較で突出した比率に増加した要因として、隣接する興本地域学習センターの大規模改修休館が挙げられるが、利用希望者数に応じて「登録」「指導員付」の時間帯を調整し、細やかに能動的な受け入れを行なった。また講座講師には区内人材を積極的に活用している。			
		【改善すべき点・課題等】			
		【特記事項】			
		【評価すべき点】 トレーニングルーム新規登録者数の増加、連携団体の増加、区民講師や育成ボランティアの活用を評価したい。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	9.0 (満点=10点)
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	4.0	4.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 宮城図書館では開館55周年記念誌『宮城・小台図鑑』を発行し、江北図書館では江北地区の史跡等を児童向けにまとめた『あだちカード』を作成し、それぞれの地域に発信した。また、小学生が子ども司書ボランティアとして活動した。「区政を語り合う会」で区内のボランティアと交流し、読書への興味を深めた。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄 【特記事項】			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】記念誌『宮城・小台図鑑』の発行、『あだちカード』の作成など、意欲的な取り組みが見られた。また、利用者要望の取入れが適切になされている。 【改善すべき点】HP、SNS対策を行ってほしい。 【その他注意点】宮城図書館の出張お話し会の参加減少の要因を検討する必要がある。			
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(99,820人) ※過去3年平均からの伸び率/39%増	4.0	4.0	5.0 (満点=10点)
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(213,430人) ※基準値/78,268人 貸出冊数(245,918冊) ※過去3年平均からの伸び率/39%増	5.0	1.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 江北図書館リニューアルオープンと、近隣の興本図書館の改修による長期休館が重なり、すべての数字が大幅に増加したが、ミスなく業務を行うことができた。 【改善すべき点・課題等】 前年に実施された大規模改修工事の影響で、主に学習室で定期的に活動していた登録団体数が減少し、それが利用率・利用者数の減少に直結した。サロン等の講座から登録団体へと自発利用を促進する必要がある。			
	区記入欄 【特記事項】本件については、江北図書館ならびに江南コミュニティ図書館(29年度までは宮城コミュニティ図書館)の二館を一体で評価している。「図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している」の評価点については、二館のうち一館のみ基準を達成しているところであり、二館同時に基準を達成した段階で評価すべきであることから、加点を除いている。			
評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】 【その他注意点】大規模改修の影響で登録団体数が減少した。サロン講座を足掛かりに登録団体数の回復を期待する。				
E 利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点×2		
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	6.0	26.0 (満点=40点)
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		6.0	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		6.0	
指定管理者記入欄 【アピールポイント】大規模改修工事を経て施設の内装一新、設備機能向上が図られたため、多くの利用者から施設・設備満足度について良好な評価がなされるものと予想される。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄 【特記事項】				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】アンケート結果より、スタッフの接客や事務処理について検証し改善を図ることに努めてほしい。 【その他注意点】				
合計点		93.0 (満点=130点)	115.0 (満点=170点)	115.0 (満点=170点)
特記事項(評価委員会による総合評価を記入)	28年度に大規模改修を行った後、継続利用者が戻っていないのか、参加者が減少している事業があるので工夫が必要と思われる。大規模改修は、事業の継続性という意味では危機ではあるが、より充実した事業展開への新たな可能性を秘めたものであるとの認識が大切ではないだろうか。ホームページの充実や地域特性を見据えた魅力的な事業展開等により新規利用者の獲得、継続利用者の増を期待したい。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 ※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。